

議会における事務事業評価結果

令和6年8月29日

大町市議会

議会における事務事業評価

市議会決算審査特別委員会では、議会基本条例に規定される市の執行機関を監視・評価する、という議会本来の果たすべき責務を強化するとともに、より住みやすいまちづくりと市の更なる発展を目指すことを目的として、事務事業評価を6月定例会から実施してきました。

評価の方法については、分科会ごと令和5年度事務事業の中から評価の対象とする以下の事業を選定し、市から事務事業の内容について説明を受けた後、各委員から出された評価について回数を重ね議論し、分科会としての評価に集約しました。全体会では、分科会の評価結果をもとに全議員で意見を出し合い、最終的な評価結果を次ページからのとおり取りまとめました。

なお、「方向性・提案」は、主に事業の予算規模や対象を拡充することが望ましい「拡充」、事業を現状どおり進めることが望ましい「現状のまま継続」、事業の対象や実施手法等を改善して進めることが望ましい「改善のうえ継続」、事業の規模縮小または休止・廃止を含め実施手法等を検討することが望ましい「見直し」の4項目に分類しています。

第1分科会（総務産業委員会所管）において評価した事務事業

- ・ふるさと応援団事業
- ・定住促進事業
- ・仁科三湖振興事業
- ・山岳観光推進事業

第2分科会（社会文教委員会所管）において評価した事務事業

- ・地域包括ケア実践事業
- ・子育て支援等総合相談事業
- ・子育て世代包括支援センター事業
- ・スポーツ振興事業
- ・総合診療医育成事業

令和5年度事務事業評価結果

事務事業名	ふるさと応援団事業
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① 財源確保、関係人口創出のために非常に重要である。魅力ある返礼品の掘り起こしや見直し、PR方法を検討されたい。</p> <p>② 課を超えた連携、事業者との意見交換、地産品への地域理解をより強化し、長期的な目線でふるさと納税を行ってもらえるよう努力されたい。</p> <p>③ 創意工夫によっては、発展の余地が大きい。体験型返礼品のラインナップ拡充や現地決済型ふるさと納税の活用など、大町市独自の返礼品を開発されたい。</p>

事務事業名	定住促進事業
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① 各種施策により「大町市が住みやすいまち」であることを内外に発信すること。そのためにも、課を超えた連携はもとより、衣・食・住・仕事を含めた専門職員の配置、教育、農業、医療、経済団体等横断的な組織の設置、情報発信を充実されたい。</p> <p>② 一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所による大町市地域人口分析が行われた。移住者人口比1%目標実現のために人口分析を参考にし、地区ごとのニーズに対応したさらなる定住促進対策をされたい。</p> <p>③ 関係人口、観光客をどう移住に結び付けるかが重要である。先進事例を参考にしつつ目的に沿った移住プランの提案、都会の企業と手を組んだテレワーク、民間が整備しやすい環境づくりなど、市独自の方策を打ち出されたい。</p> <p>④ 今後も移住希望者に対しては、事前ツアー等において、市の良い点、悪い点を十分説明するとともに、地元自治会・先輩移住者の協力を仰がれたい。</p>

事務事業名	仁科三湖振興事業
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① 外国人観光客の流入や民間の事業進出などについて、仁科三湖周辺の振興策、利用ルールを策定する時期にある。環境保全と観光振興を両立し、外部の専門家を交え、白馬村等との連携も視野に、計画を策定されたい。</p> <p>② 市には、地元の地権者、自治会、漁業協同組合や民間事業者との調整役として、尽力されたい。</p> <p>③ サイクリング、ウォーキング、トレッキングコースのさらなる整備を望むとともに、トイレや休憩所、市営駐車場等の場所に関する情報発信について工夫されたい。</p>

事務事業名	山岳観光推進事業
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① 観光振興計画の改定時期を迎えている。山岳観光の振興について、より具体的なビジョンを示していただきたい。</p> <p>② 高瀬溪谷への観光誘客の検討、ライブカメラの設置、SNSによる情報発信の充実などとともに電力会社等と、より一層の連携を強化されたい。</p> <p>③ 北アルプスだけでなく、低山エリアの整備や安全に配慮し、様々な世代が楽しめる山岳観光を目指されたい。また、中心市街地と山岳エリアで観光客の回遊が生まれるよう取組まれたい。</p> <p>④ 登山口の駐車場整備、利用者による登山道・トレッキングコース等の保全活動への参加促進、将来的な入山料など、山岳観光維持のための検討をされたい。</p> <p>⑤ 山岳関係者には十分な支援を行うことを求めるとともに、それを可能とする事業費を確保されたい。</p>

事務事業名	地域包括ケア実践事業
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① 高齢化が進む中、地域における高齢者の生活を守るため、本事業の目的を明確にされたい。</p> <p>② 地域包括ケアシステムの充実のためには、医療と介護、各地区公民館、社会福祉協議会、地域包括支援センターや他事業との連携強化による効率化が必要であり、地域包括ケアシステムのさらなる充実を図られたい。</p> <p>③ 地域ケア会議への市民参加を促し、高齢者のニーズを把握し、ニーズに合わせたサービスの提供に努められたい。</p> <p>④ 当初予算325万円に対し、決算額182万円、予算執行率56%の検証を行い、次年度の事業に生かしていただきたい。</p>

事務事業名	子育て支援等総合相談事業
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① 案件の複雑化や多様化に対応できるよう、他機関との連携による重層的な支援体制の構築を図るとともに、相談窓口のワンストップ化を図るため、こども家庭センターの早期開設に努められたい。また、必要な人員の確保及び配置に努められたい。</p> <p>② 子どもが発する被虐待の信号を見落とさないよう、見守りサポートの強化に努められたい。</p> <p>③ 保護者への適切な支援に努められたい。</p>

事務事業名	子育て世代包括支援センター事業
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① 当初予算が91万円に対して支出が11万円、執行率が12%の事業はありえない。実施内容をしっかりと検証し、2年続けてこのようなことがないよう、取り組まれない。</p> <p>② 重層的な支援体制の構築を図るとともに、子育て支援に関する複数の課の事業を整理し、相談窓口のワンストップ化を図るため、こども家庭センターの早期開設に努められたい。</p> <p>③ ひとりひとりの悩みに寄り添える、充実した体制確保のため、相談にあたる保健師等の確保・育成・増員に努められたい。</p>

事務事業名	スポーツ振興事業
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① スポーツ推進計画との整合性が全く見られない事業となっている。計画実現に向けた予算編成となるよう、厳しく見直しをされたい。</p> <p>② 子どもから大人まで、スポーツに親しむための様々な取組が行われている。 既存のスポーツだけでなく、新しいスポーツの振興にも努められたい。</p> <p>③ 子どもたちにとって部活動の経験は生涯の糧となるため、関係課と連携し、部活動の地域移行に向けた体制整備を速やかに行い、子どもたちの希望に柔軟に対応されたい。</p>

事務事業名	総合診療医育成事業
方向性・提案	改善のうえ継続
この事業に対する総合評価及び今後の方向性に至った理由、改善提案、意見等	<p>① 地域住民の健康を守り、地域医療を守る中核病院として、研修医・専攻医の期間だけでなく、将来的な医師確保につながる本事業は必要な事業である。総合診療医を含む医師確保には時間を要するため、研修医・専攻医が将来的に大町病院に回帰するよう、引き続き進められたい。</p>